



第34回日本認知症学会学術集会 ランチョンセミナー3

高齢者の認知症を 早期に診付ける

座長

新井 平伊 先生 順天堂大学大学院医学研究科精神・行動科学

演題・演者

後期高齢者の認知症診断における
画像検査の役割

根本 清貴 先生 筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学

演題・演者

認知症早期診断を目指した画像検査

坂本 史 先生 熊本大学医学部附属病院 画像診断治療科

日時・会場

2015年 10月2日(金) 11:50~12:50

第4会場 リンクステーションホール青森 4F 小会議室1

〒030-0812 青森市堤町1丁目4番1号

※ランチョンセミナーは整理券制です。

配布時間：10月2日(金) 8:00~10:30

配布場所：リンクステーションホール青森 1F 玄関ホール

●整理券はセミナー開始5分をもって無効となります。

共催

第34回日本認知症学会学術集会
富士フイルム RIファーマ株式会社

後援

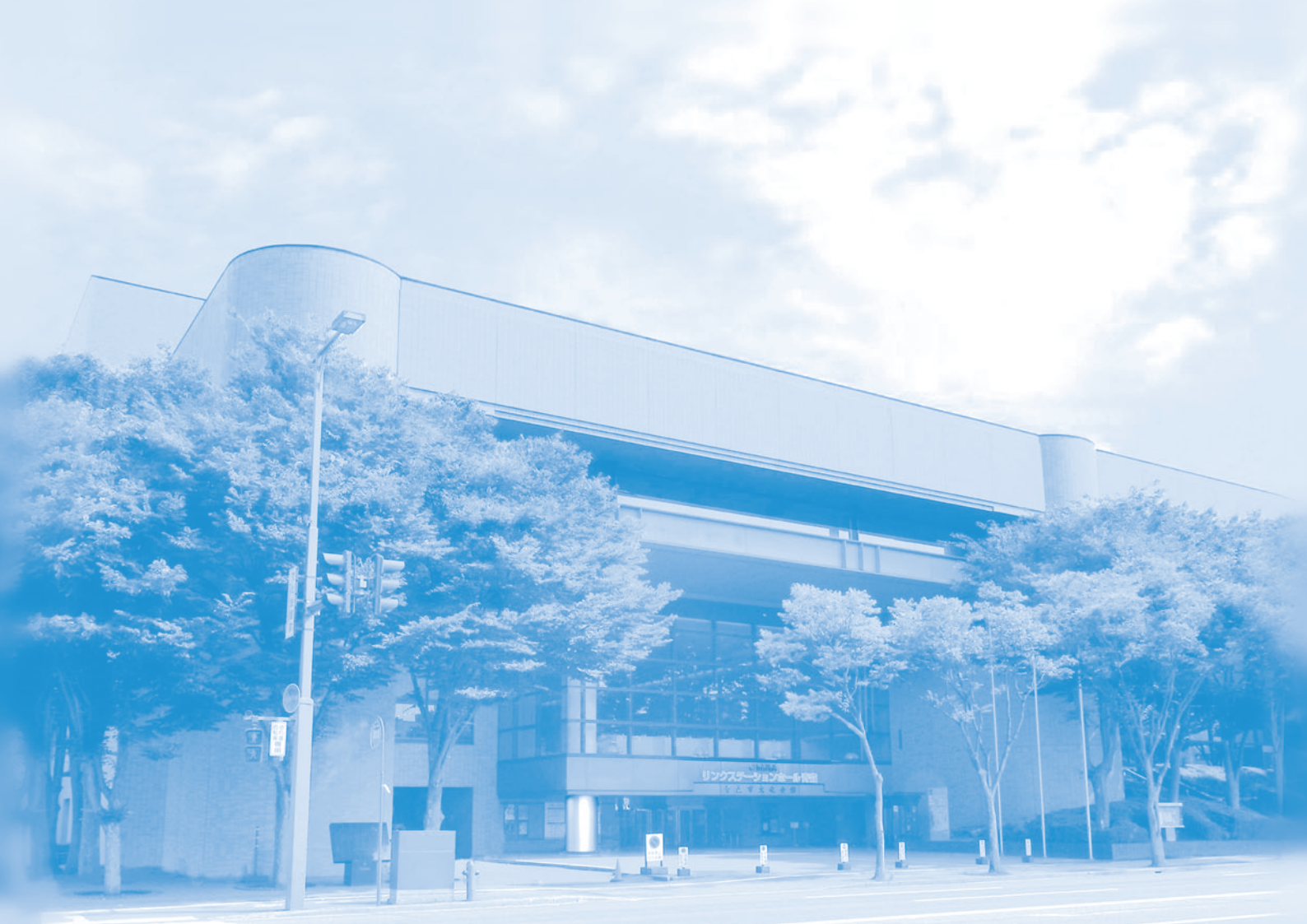
日本脳神経核医学研究会／日本核医学会



JCNN

FUJIFILM

富士フイルム RIファーマ株式会社



日本脳神経核医学研究会及び日本核医学会入会のすすめ

日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

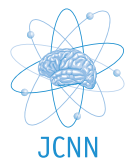
研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、核医学の発展のために、是非本研究会、学会にご入会いただきますようお願い申し上げます。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内
Tel:03-3508-1278 Fax:03-3508-1302 E-mail:infojcnn@convention.co.jp



JCNN